

令和6年度 第3回計画変更

平成27年度 着手

道営土地改良事業計画書

(農業用用排水施設)

さんりんがわ
山林川 地区

北海道 才ホーツク総合振興局

目 次

第1章 目的	1	第2節 営農計画及び土地利用計画	18
第2章 地域及び地積	1	1 営農計画の概要	18
第1節 地域	1	2 土地利用区分	19
第2節 地積	1	3 作付方式	20
第3章 現況	2	4 生産計画	21
第1節 気象及び海象	2	5 労働改善計画	22~23
1 一般気象	2	6 級地別土地利用区分	24
2 特殊気象	3	7 土地配分計画	25
3 海象	3	第3節 用水計画	25
第2節 土地状況	4	1 計画基準年	25
1 地形、土壤及び侵食の程度	4~5	2 計画かんがい方式	25
2 土地分類	5	3 計画用水系統	25
3 土地利用の状況	6	4 計画用水量	25
4 土地所有の状況	7	5 水源計画	26~27
第3節 水利状況	8	第4節 排水計画	28
1 用水状況	8~9	1 計画基準雨量	28
2 排水状況	10~12	2 計画排水方式	28
3 河川状況	13	3 計画排水系統	28
第4節 道路現況	13	4 計画排水量	28
1 道路概況	13	5 排水対策	28~30
2 主要道路一覧表	13	6 濁水検討	30
第5節 地域農業の概況	14	第5節 道路計画	30
1 産業別就業人口	14	1 道路及び索道	30~31
2 経営耕地広狭別農家数及び耕地 の分散状況並びに専兼業別農家数	14	2 路線配置図	31
3 動力機及び主要家畜頭数	15	第6節 農用地造成計画	31
4 主要作物作付状況	15	1 農用地造成計画	31
5 農業の動向	16	2 土壤改良	31
第6節 地域環境の概況	16	第7節 洪水調節計画	32
第4章 一般計画	17	1 計画基準雨量	32
第1節 事業計画の要旨	17	2 計画洪水量及び調節量	32
1 要旨	17	3 貯水池	32
2 事業別面積	17	4 洪水調節検討	32
		5 管理計画	32
		第8節 干拓計画	32

目 次

第9節 農用地整備計画	33	第6節 干拓施設	43
1 区画整理	33	1 堤防	43
2 暗渠排水	33	2 潮止め	43
3 客土	34	3 付属施設	43
4 除礫	34	4 埋立	43
5 農地保全	35	第7節 農用地整備施設	44
6 土壌改良	36	1 区画整理	44
第10節 老朽ため池改修計画	36	2 暗渠排水	45
1 洪水吐改修計画	36	3 客土	46
2 堤体補強計画	36	4 除礫	46
3 取水施設改修計画	36	5 農地保全	47
第5章 主要工事計画	37	6 土壌改良	48
第1節 用水施設	37	第8節 老朽ため池改修計画	48
1 貯水池	37	1 貯水池	48
2 頭首工	37	2 堤体補強施設	49
3 揚水機	37	第6章 附帯工事計画	49
4 用水路	38	第7章 工事の着手及び完了の予定時期	49
5 その他かんがい施設	38	第8章 環境との調和への配慮	49
第2節 排水施設	38	第9章 換地計画の概要	50～52
1 排排水門	38	第10章 事業費の総額及び内訳	53
2 排水機	38	第11章 効用	54
3 排水路	39	第12章 関連する事業	55
4 その他排水施設	39	第13章 現況・計画図面	55
第3節 道路及び索道	39	1 現況平面図	56
1 道路	39	2 計画平面図及び土地利用計画図	56
2 索道	39	3 主要構造図	57
第4節 農用地造成	40		
1 農用地造成工	40～41		
2 土壌改良	42		
第5節 洪水調節施設	42		
1 貯水池	42		
2 頭首工及び導水路	42		

第1章 目的

本地区の現況排水路は、昭和58年度に北見南部地区畑地帯総合整備事業で整備されたが、近年の集中豪雨や降水量の増加等により排水路の断面が不足し、水害や湿害が発生するなど営農に支障をきたしている。

排水路を整備することにより、水害や湿害等を解消し、ほ場条件の改善、農作物生産量の増加、営農作業時間の短縮により農業経営の安定化を図る。

第2章 地域及び地積

第1節 地域

(第1表)

事 業 名	地 域
農業用用排水施設	常呂郡 訓子府町

第2節 地積

(令和 6 年11月現在)

(第2表)

事 業 名	現況地目 市町村名	田	畑	原 野	山 林	そ の 他	計	備 考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農業用用排水施設	訓 子 府 町	22.3	471.5				493.8	
	計	22.3	471.5				493.8	
	計							
	計							
合 計		22.3	471.5				493.8	

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	北見	かんがい期	非かんがい期	計または平均	備考
観測期間	S54年～H20年	5月～9月	10月～4月		
平均気温(℃)		15.9	-1.2	5.9	
降水量	平均(mm)	424.3	334.2	758.5 [計]	
	基準年(mm)				
降水日数	平均(日)	50.6	72.8	123.4 [計]	
	基準年(日)				
根雪期間	11月30日～	4月7日	129日間		
無霜期間	5月5日～	10月25日	193日間		
最 多 風 向	WSW	最大風速 (風向)	13.0m/S (W)	最多風向発生時期 1,2,3,4,10,11,12月 最大風速発生年月日 平成20年11月8日	

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位			備考
	北見	年月日	発生確率	年月日	発生確率	年月日	発生確率	年月日	発生確率	年月日	発生確率	年月日	発生確率	年月日	発生確率	
観測期間	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	
S54年～H20年																
最大日雨量(mm)	145	H13.9.11	1/88	105	H18.8.18	1/19	100	H4.9.11	1/15	98	S54.10.1	1/14	78	H10.8.28	1/6	
最大時間雨量(mm)	65	S63.8.6	1/206	37	H18.7.17	1/23	32	H10.8.28	1/13	32	S61.8.16	1/13	24	H12.6.14	1/5	
最大4時間雨量(mm)	65	S63.8.6	1/36	61	H4.8.9	1/25	58	H10.8.28	1/19	55	H18.8.18	1/14	52	H15.8.10	1/11	
最大連続雨量(mm)	195	H13.9.10～H13.9.12	1/89	166	H18.10.7～H18.10.9	1/38	142	H10.8.27～H10.8.30	1/18	127	H4.9.9～H4.9.12	1/11	110	H15.8.9～H15.8.10	1/6	
最大連続干天日数(日)	46	S60.5.16～S60.6.30	1/30	43	H20.10.5～H20.11.16	1/16	43	S58.4.1～S58.5.13	1/16	40	S59.10.22～S59.11.30	1/9	40	S55.9.12～S55.10.21	1/9	

3 海象～該当なし

(第3表-3)

観測所名	既住最高潮位(m)	さく望平均満潮位(m)	上下弦平均満潮位(m)	平均潮位(m)	上下弦平均干潮位(m)	さく望平均干潮位(m)	既住最低潮位(m)	備考
観測期間								
実測値								

第2節 土地状況

1 地形、土壤及び侵蝕の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他の								受益地標高(m)		備考	
		傾斜区分	1/1000 以下	1/1000 ～ 1/100	1/100 ～ 1/20	1/20 ～ 1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～ 8°	8°～15°			15° ～ 20°	20° 以上	計	最高	最低	
農業用排水施設	面積		22.3					22.3	471.5							471.5			
	比率		100.0					100.0	100.0							100.0			
	面積																		
	比率																		
	面積																		
	比率																		
合計	面積		22.3					22.3	471.5							471.5	184	128	
	比率		100.0					100.0	100.0							100.0			

(第4表-1-2)

土壤統(区)名	土壤統(区)区分一覧表									面積(ha)					備考	
	土壤断面									事業名						
	色	腐植	礫層	酸化 沈殿物	土性			泥炭層 黒泥層 及び グライ層	堆積 様式	母材	農業用 排水 施設	計				
					表土	下層土										
礫質褐色低地土	5Y4/2	頗富	富む	あり	SL	SL	LS	なし	水積	非固結 水成岩	13.0				13.0	
細粒強グライ土	5Y2/1	含む	なし	あり	CL	CL	SiC	なし	水積	非固結 水成岩	11.4				11.4	
細粒褐色森林土	10YR2/1	富む	なし	あり	L	CL	L	なし	洪積	非固結 水成岩	134.8				134.8	
中粗粒灰色台地土	N1/0	頗富	なし	あり	L	SiCL	L	なし	洪積	非固結 水成岩	334.6				334.6	
計											493.8				493.8	

1 地形、土壤及び侵蝕の程度

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壤の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵蝕の程度		備考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
農地保全	面積(ha)											
	比率(%)											

2 土地分類～該当なし

(第4表-2-1)

級地別	農用地造成										計 (ha)	備考	
	一級地	二級地				三級地				四級地			
		※ (ha)	3° ~8° (ha)	8° ~12° (ha)	12° ~15° (ha)	※ (ha)	15° ~20° (ha)	20° ~25° (ha)	25° ~30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
市町村名													
												※は傾斜以外の要因によるもの	
計													

(第4表-2-2)

級地別	干拓					備考
	一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
市町村名						
計						

3 土地利用の状況

(令和6年11月現在)

(第4表-3)

事業名	所有別 市町村名	耕地							山林		採 草 放 牧 地	原 野	そ の 他	計	備 考
		水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	桑 畑 (ha)	茶 畑 (ha)	樹 の 園 他 地 の 地 (ha)	用 材 林 (ha)	薪 材 林 (ha)					
農業用 排水施設	訓子府町	22.3	471.5											493.8	
	計	22.3	471.5											493.8	
	計														
	計														
	計														
合 計		22.3	471.5											493.8	

4 土地所有の状況

【山林川地区】

(令和6年3月現在)

(第4表-4)

事業名	所有別 区分	個人 有			法 人 有	公 社 有	計	備 考
		面積(ha)	受益者数(人)	筆数(筆)				
農業用用排水	面積(ha)	200.8	41.8	180.5	24.7	46.0	493.8	
	受益者数(人)	38	11	25	3	12	52	
	筆数(筆)	149	31	154	19	32	385	
	権利関係	所有権	賃貸借	使用貸借	所有権	賃貸借	—	
	関係戸数	38	13	25	3	12	91	
	面積(ha)							
	受益者数(人)							
	筆数(筆)							
	権利関係							
	関係戸数							
	面積(ha)							
	受益者数(人)							
	筆数(筆)							
	権利関係							
	関係戸数							
合計	面積(ha)	200.8	41.8	180.5	24.7	46.0	493.8	
	受益者数(人)	38	11	25	3	12	52	
	筆数(筆)	149	31	154	19	32	385	
	権利関係	所有権	賃貸借	使用貸借	所有権	賃貸借	—	
	関係戸数	38	13	25	3	12	91	

第3節 水利状況

1 用水状況 ~ 該当なし

(1) 用水系統

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

(第5表-1)

事業名	施設名	かんがい面積			計		水利権		慣行水利権		延べ取水量 m3/S	備考
		ha以上	～ha	ha未満			ha	m3/S	ha	m3/S		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha	箇所	m3/S	ha	m3/S	
	貯水池											
	井堰											
	自然取水口											
	揚水機											
	その他											
	計											
合計												

(イ) 改修を要する施設一覧表

(第5表-2)

事業名	施設名	項目		施設名 または 箇所数	受益面積 (ha)	構造		規模	新設年または更新年	改修を必要とする理由	備考
		施設名	箇所数			構	造				
		箇所	数	造	構	構	造				
	貯水池										
	井堰										
	自然取水口										
	揚水機										
	その他										
	計										
合計											

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況

(第5表-3-1)

事業名 系統名	項目 かんがい 面 積 (ha)	現況 必要水量 (千m ³)	不 足 水 量		平 均		備 考	
			かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量			
			平均(m ³ /S)	基準年(m ³ /S)	平均(千m ³)	基準年(千m ³)		
	計							
	合 計							

(イ) その他の被害状況

(第5表-3-2)

事業名	時 期 別	かんがい 面 積 (ha)	水 温 (℃)		水 質	被 害 量	備 考
			最 高	最 低			

(4) ため池決壊の場合の想定被害状況

(第5表-3-3)

事業名	想 定 被 害 面 積 (ha)				想 定 被 害 状 況 (百 万 円)					備 考
	田	畑	そ の 他	計	作 物	農 地	農 業 用 施 設	公 共 施 設	家 屋 そ の 他	
	合 計									

2 排水状況

(1) 排水系統

次項、現況排水系統模式図による

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

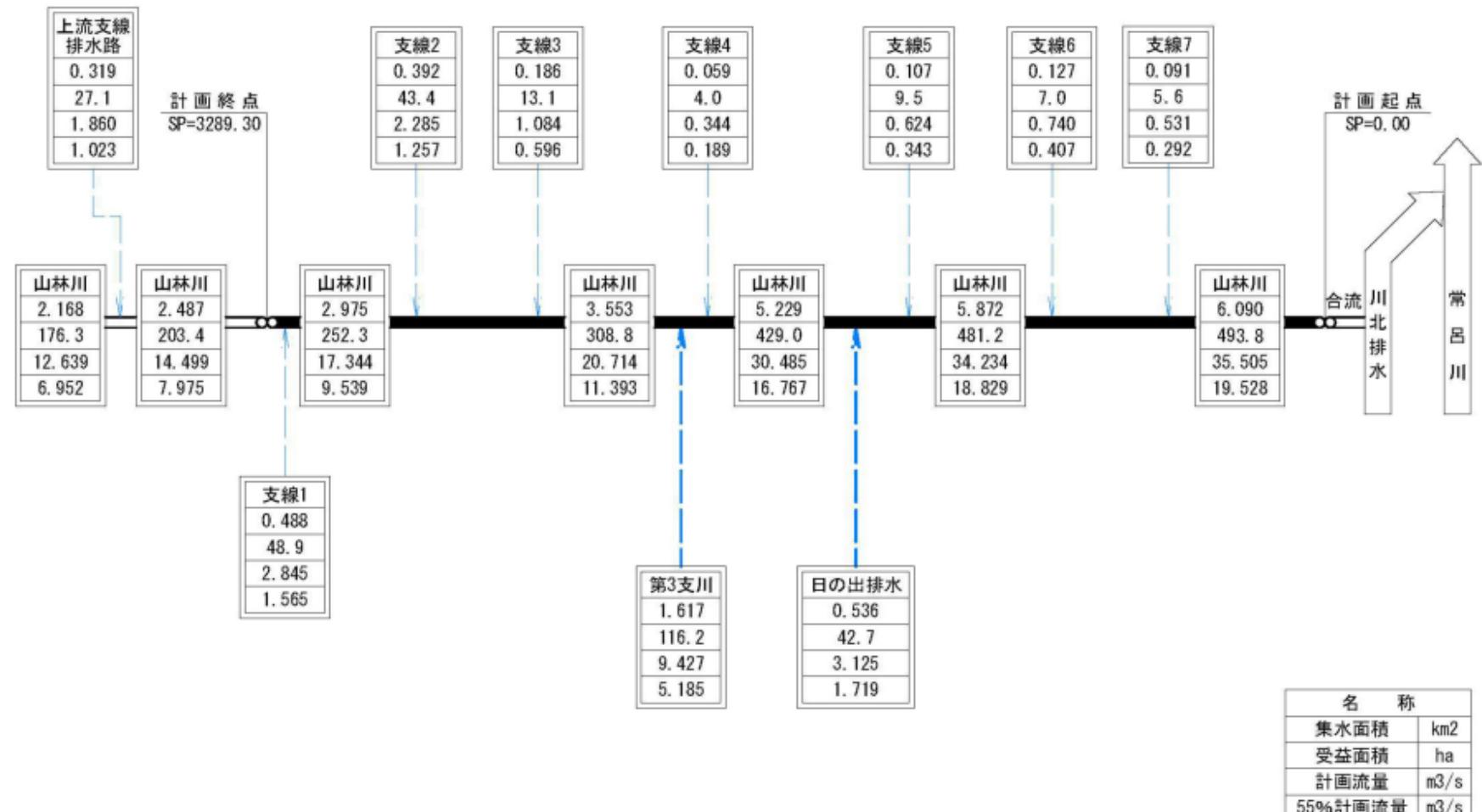
事業名	施設名	項目	排水面積						計	排水慣行	現況排水能力	備考				
			200ha以上		200ha～100ha		100ha未満									
			箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha								
農業用排水施設	自然	排水路	1	493.8					1	493.8	2.93～8.70	2.93～8.70				
		水門														
	機械	排水機														
		水門及び排水機														
		排水路及び排水機														
	計		1	493.8					1	493.8						
合計			1	493.8					1	493.8						

(イ) 改修を必要とする施設一覧表

(第5表-5)

事業名	施設名	項目	施設名	受益面積	構造	規模	新設年または更新年	改修を必要とする理由	備考
			または箇所数						
農業用排水施設	自然	排水路	1	493.8	連節ブロック	H=0.77～1.11 B=1.00～2.00	昭和58年	断面不足	
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
	計		1	493.8					
合計			1	493.8					

現況排水系統模式図



(3) 排水に関する被害状況

(第5表-6)

事業名	項目 系統名	排水面積 (ha)	降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考	
				湛水深 (cm)	湛水時間 (hr)	湛水面積 (ha)	湛水量 (千 m3)	田		畑		その他		作物名	減産量 (t)		
				乾	湿	乾	湿	乾	湿	乾	湿	乾	湿				
農排水用施用設	1号排水	493.8	平均	93				8.1		22.3	471.5			水稻、小麦、 ばれいしょ、 たまねぎ 他	1.9		
			基準年	1/10													
			平均														
	計		基準年														
			平均														
			基準年														
合計			平均														
			基準年														

3 河川状況～該当なし

(1) 河川状況

(第5表-7)

項目 河川名	流 路 状 況	勾 配	断 面	計 画 洪 水 量	既 往 最 大 洪 水 量	備 考

(2) 洪水に関する被害状況

(第5表-8)

項目 区分	農 用 地 (百万円)	農 用 施 設 (百万円)	作 物 (百万円)	公 共 施 設 (百万円)	備 考
過 去 の 最 大 被 害 額					
平 均 被 害 額					

第4節 道路現況～該当なし

1 道路概況

2 主要道路一覧表

(第6表)

NO.	路 線 名	管 理 区 分 別	延 長 (m)	幅 員		構 造	改 修 の 可 否	備 考
				全 幅	有 効			

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目	総数	農業・林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	供電・給気水道業	ガス業	通信業	情報業	運輸業	卸売業	小売業	金融保険業	不動産業	学術研究・サービス業	専門・技	宿泊業	飲食店	医療福祉	生活関連業	教育業	支援業	サレ複合業	サレビジネス業	公務	その他	備考
市町村名	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)		
訓子府町	2,534	996		10	154	166	7	114		260	24	3													124	3	R02国勢調査	
計	2,534	996		10	154	166	7	114		260	24	3																
比率(%)	100.0	39.3		0.4	6.1	6.6	0.3	4.5		10.3	0.9	0.1														4.9	0.1	

2 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

区分	農家総戸数	経営耕地広狭別農家数(戸)												1戸当たり平均農用地面積(ha)						耕地の分散状況	専兼別農家数(戸)		備考				
		0.3ha	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0～3.0ha	3.0～5.0ha	5.0～10.0ha	10.0～20.0ha	20.0～50.0ha	50.0ha以上	自給的農家	田	畑	樹園地	小計	草地	計		1戸当面積(ha)	団地当面積(ha)	専業	兼業	第1種	第2種	
市町村名	未満	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	50.0	以上																
訓子府町	317	1	1	3	1	2	1	5	35	140	124	4	5.9	20.6		26.5	22.5	49.0	5	3.9	190	96	26	2015年農林業センサス			
計	317	1	1	3	1	2	1	5	35	140	124	4	5.9	20.6		26.5	22.5	49.0	5	3.9	190	96	26				
比率(%)	100.0	0.3	0.3	0.9	0.3	0.6	0.3	1.6	11.0	44.2	39.1	1.3	12.0	42.0		54.1	45.9	100.0							59.9	30.3	8.2

3 動力農機具及び主要家畜頭数

(第7表-3)

項目	動 力 農 機 具								主 要 家 畜								備 考
	乗用型トラクター		ビートハーベスター		ポテトハーベスター		動力防除機		乳用牛		肉用牛		牛		馬		
市町村名	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	
訓子府町	1,359	345	211	187	213	187	267	247	5,513	54	1,361	13					2010年農林業センサス
計	1,359	345	211	187	213	187	267	247	5,513	54	1,361	13					
100戸当たり数量 (台、頭)		394		113		114		108		10,209		10,469					
利用戸数割合 (%)		97.7		53.0		53.0		70.0		13.3		3.7					

4 主要作物作付状況

(第7表-4)

市町村名	訓子府町						計	平均	作付率 (%)	備 考		
総耕地面積(ha)	7,060						7,060	7,060				
総本地面積(ha)	7,055						7,055	7,055				
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積当たり収量 (kg/10a)	北海道農林水産統計(H30)		
田	表作	水稻	63	508					63	508	0.9	
畑	小計		63						63	508	0.9	
	表作	小麦	972	537					972	537	13.8	
		小豆	77	264					77	264	1.1	
		てんさい	764	5,590					764	5,590	10.8	
		たまねぎ	1,410	6,170					1,410	6,170	20.0	
		ばれいしょ	738	3,780					738	3,780	10.5	
		小計	3,961						3,961		56.1	
樹園地												
	小計											
計		4,024							4,024		57.0	
市町村別		57.0							57.0			

5 農業の動向

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			地域指定等	備 考
		B	A		B	A	作物名	B	A	家畜名	B	A	農機具名	B	A		
変化の状況 (C年を100とする数値)	総農家数	88	79	耕地	103	99	小 麦	103	133	乳 用 牛	104	100	乗用型 トラクター	80	78	農振:有 果樹:無 酪肉:有 主要作物 北海道農林水産統計年報	A:平成27年 (2015年農林業センサス) B:平成22年 (2010年農林業センサス) C:平成17年 (2005年農林業センサス)
	専業農家数	111	107	田	70	77	いんげん	-	-	肉 用 牛	107	0					
	第一種 兼業農家数	60	48	畑	104	100	てんさい	98	113								
	第二種 兼業農家数	215	200				たまねぎ	125	141								
	農 業 従事者数	81	72				ばれいしょ	96	97								
変化の理由	離農による農家数 及び従事者数の減	離農による 耕地面積の減			収益性の高い 作物の増加			離農による減頭			離農による台数減						

第6節 地域環境の概況

(自然環境)

訓子府町は、北海道の東部、オホーツク海斜面を占めるオホーツク振興局管内の南西内陸に位置し、南部の山地には森林地帯が広がり、中央部には平地、北部には丘陵地が広がり、町の中央部を常呂川が横断している。

なお、内陸に位置するため盆地特有の内陸性気候で寒暖の差が大きく、年間平均気温は6~7°C、最暖日の平均は20~21°C、最寒日の平均は-6~7°Cと比較的冷涼な気候であり、年間降水量は700mm程度と少なく、年間日照率は全国でも有数の高い地域である。

(社会環境)

訓子府町は北部・東部は北見市に接し、南部は津別町と十勝管内陸別町、北西部は北見市留辺蘂町、西部は置戸町に隣接している。

広さは東西12km、南北16kmのつぼ状であり、総面積は190.89km²である。

(生活環境)

訓子府町市街地の中央部には、北海道指定の環境保全地区がありカシワ、ハルニレ等の原生木なども生い茂っており、また、北海道立北見農業試験場にある新北海道街路樹10景に選定された「しらかば並木」や、レクリエーション公園の芝桜は、町内観光の目玉となっている。

訓子府町は観光名所となる観光資源がほとんどないが、豊かなみどりや彩やかな自然が織りなす田園風景に恵まれている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

事業名	受益面積 (ha)	工事名	受益面積 (ha)	備考
農業用用排水施設	493.8	排水路	493.8	

2 事業別面積

(第8表)

事業名	農業用用排水施設																		計	備考						
	水田	普通畠	牧草地	果樹園		小計	水田	普通畠	牧草地	果樹園		小計	水田	普通畠	牧草地	果樹園		小計	水田	普通畠	牧草地	果樹園		小計		
土地利用区分	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)		(ha)								
事業目的																										
排水路	22.3	471.5				493.8																			493.8	
計	22.3	471.5				493.8																			493.8	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

営農類型	経営規模	生産方式	経営管理の方法	農業従事の態様等
畑作水田複合	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦 3.0 ha ・ばれいしょ(食用) 3.0 ha ・てん菜 3.0 ha ・水稻 5.0 ha ・メロン 0.2 ha <p>経営面積計 14.2 ha</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクター(88ps) ・トラクター(55ps) ・ビート移植機(2戸共同) ・ビートハーベスター(2戸共同) ・ポテトプランター ・ポテトハーベスター ・田植機 <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水稻の育苗、移植及び収穫の共同作業による省力化 ・地力の維持増進(茎葉のすき込みや有畜農家との堆肥交換) ・野菜の高品質の維持と安定生産によるブランドの確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式簿記記帳による経営と家計の分離 ・青色申告の実施 ・市場情報、動向の収集、分析による消費動向に的確に対応した計画的出荷、販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・高性能機械の導入により作業時間の短縮 ・農繁期における臨時雇用従事者の確保 ・週休の確立と冬期間の長期休暇の実施 <p>＜家族労働力＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主たる従事者 1人 ・補助従事者 1人
畑作専業	<ul style="list-style-type: none"> ・小麦 6.0 ha ・ばれいしょ(食用) 6.0 ha ・てん菜 6.0 ha ・小豆 2.0 ha ・メロン 0.1 ha <p>経営面積計 20.1 ha</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクター(88ps) ・トラクター(55ps) ・ビート移植機(2戸共同) ・ビートハーベスター(2戸共同) ・ポテトプランター ・ポテトハーベスター <p>※小豆は乾燥調整委託</p> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同作業による高性能機械の作業面積確保と作業の省力化 ・地力の維持増進(茎葉のすき込みや有畜農家との堆肥交換) 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式簿記記帳による経営と家計の分離 ・青色申告の実施 ・市場情報、動向の収集、分析による消費動向に的確に対応した計画的出荷、販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・高性能機械の導入により作業時間の短縮 ・農繁期における臨時雇用従事者の確保 ・週休の確立と冬期間の長期休暇の実施 <p>＜家族労働力＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主たる従事者 1人 ・補助従事者 1人
たまねぎ畑作複合Ⅱ型	<ul style="list-style-type: none"> ・たまねぎ 8.0 ha (極早生 1.0 ha) (中晩生 7.0 ha) ・秋まき小麦 3.3 ha ・ばれいしょ(加工) 3.0 ha ・てんさい 3.0 ha ・スイートコーン 1.0 ha <p>経営面積計 18.3 ha</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラクター(88ps) ・トラクター(13ps) ・たまねぎ移植機(乗用) ・たまねぎ堀取機 ・ビートハーベスター(2戸共同) ・ポテトプランター ・トラクター(55ps) ・たまねぎ根切り機 ・オニオンピッカー ・ポテトハーベスター <p>※てん菜は直播</p> <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同作業による高性能機械の作業面積確保と作業の省力化 ・地力の維持増進(茎葉のすき込みや有畜農家との堆肥交換) ・野菜の高品質の維持と安定生産によるブランドの確立 	<ul style="list-style-type: none"> ・複式簿記記帳による経営と家計の分離 ・青色申告の実施 ・市場情報、動向の収集、分析による消費動向に的確に対応した計画的出荷、販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・高性能機械の導入により作業時間の短縮 ・農繁期における臨時雇用従事者の確保 ・週休の確立と冬期間の長期休暇の実施 <p>＜家族労働力＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主たる従事者 1人 ・補助従事者 1人

2 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	区分	土地利用区分												備考
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶畑 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)		
農業用排水施設	現況	22.3	471.5					493.8				493.8		
	計画	22.3	471.5					493.8				493.8		
	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
	現況													
	計画													
計	現況	22.3	471.5					493.8				493.8		
	計画	22.3	471.5					493.8				493.8		

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用区分	1年目						2年目						3年目						4年目						備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
農業用具用	現況	畑作水田複合	水田				●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					
		畑作専業	普通畑				●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					
		たまねぎ畑作複合II型					●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					
	排水施設	畑作水田複合	水田				●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					
		畑作専業	普通畑				●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					
		たまねぎ畑作複合II型					●	●	▲							●	●	▲	▲	▲	×	×	×					

4 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目	作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量 増減の内訳		備考
			現況	計画	増減	現況	計画	現況	平均計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当たり 収穫量増加	
	土地利用区分															
農業用	水田	水稲	15.1 15.1	14.6 14.6	-0.5 -0.5	65.7 66.0	63.8 63.7	501 486	501 486		75.7 73.4	73.1 71.0	-2.6 -2.4	-2.5 2.4		面積減
		小麦	1.6 1.6	1.6 1.6		6.8 7.0	7.1 7.0	549 535	624 610	75 75	8.8 8.6	10.0 9.8	1.2 1.2		1.2 1.2	収量増
		ばれいしょ(食用)	1.7 1.7	1.8 1.8	0.1 0.1	7.6 7.4	8.0 7.9	3,893 3,843	4,410 4,354	517 511	66.2 65.3	79.4 78.4	13.2 13.1	3.9 3.8	9.3 9.3	収量・面積増
		たまねぎ	2.5 2.5	2.7 2.7	0.2 0.2	11.1 10.9	11.7 11.8	6,439 5,885	7,421 6,793	982 908	161.0 147.1	200.4 183.4	36.6 36.3	12.9 11.8	23.7 24.5	収量・面積増
		てんさい	1.7 1.7	1.8 1.8	0.1 0.1	7.4 7.4	7.8 7.9	5,749 5,428	6,633 6,273	884 845	97.7 92.3	119.4 112.9	6.4 20.6	5.7 5.4	0.7 15.2	収量・面積増
		スイートコーン	0.3 0.3	0.4 0.4	0.1 0.1	1.4 1.3	1.6 1.7	1,463 1,364	1,638 1,514	175 150	4.4 4.1	6.6 6.1	2.2 2.0	1.5 1.4	0.7 0.6	収量・面積増
		裏作														
排水施設	普通畑	計	22.9 22.9	22.9 22.9		100.0 100.0	100.0 100.0				413.8 390.8	488.9 461.6	57.0 70.8	21.5 24.8	35.6 50.8	
		小麦	92.6 92.6	92.6 92.6		19.7 19.7	19.7 19.7	549 535	668 614	119 79	508.4 495.4	618.6 568.6	80.2 73.2		80.2 73.2	収量増
		ばれいしょ(食用)	104.4 104.4	104.4 104.4		22.2 22.2	22.2 22.2	3,893 3,843	4,683 4,494	790 651	4,064.3 4,012.1	4,889.1 4,691.7	635.3 679.6		635.3 679.6	収量増
		たまねぎ	151.9 151.9	151.9 151.9		32.3 32.3	32.3 32.3	6,439 5,885	7,757 6,865	1,318 980	9,780.8 8,939.3	11,782.9 10,427.9	1,532.4 1,488.6		1,532.4 1,488.6	収量増
		てんさい	101.6 101.6	101.6 101.6		21.6 21.6	21.6 21.6	5,749 5,428	6,932 6,333	1,183 905	5,841.0 5,514.8	7,042.9 6,434.3	915.8 919.5		915.8 919.5	収量増
		スイートコーン	19.7 19.7	19.7 19.7		4.2 4.2	4.2 4.2	1,463 1,364	1,681 1,568	218 204	288.2 268.7	331.2 308.9	42.9 40.2		42.9 40.2	収量増
		秋冬作														
		計	470.2 470.2	470.2 470.2		100.0 100.0	100.0 100.0				20,482.7 19,230.3	24,664.7 22,431.4	3,206.6 3,201.1		3,206.6 3,201.1	
		合計	493.1 493.1	493.1 493.1							20,896.5 19,621.1	25,153.6 22,893.0	3,263.6 3,271.9	21.5 24.8	3,242.2 3,251.9	

5 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/ha)					備考
				区分	現況	計画	増減		
農業用排水分施設	水田	水稻	14.6	人 力	101.8	94.0	▲ 7.8	排水(半湿田)	
				機 械 力	34.0	27.3	▲ 6.7		
		小麦	1.6	人 力	17.7	15.3	▲ 2.4	排水改良	
				機 械 力	14.8	12.7	▲ 2.1		
		ばれいしょ (食)	1.8	人 力	113.7	102.6	▲ 11.1	排水改良	
				機 械 力	28.4	24.8	▲ 3.6		
		たまねぎ	2.7	人 力	213.5	206.6	▲ 6.9	排水改良	
				機 械 力	56.1	51.4	▲ 4.7		
		てんさい	1.8	人 力	105.8	100.5	▲ 5.3	排水改良	
				機 械 力	23.4	19.4	▲ 4.0		
		スイートコーン	0.4	人 力	239.0	234.6	▲ 4.4	排水改良	
				機 械 力	73.5	69.8	▲ 3.7		
	普通畑	小麦	92.6	人 力	17.7	15.3	▲ 2.4	排水改良	
				機 械 力	14.8	12.7	▲ 2.1		
		ばれいしょ (食)	104.4	人 力	113.7	102.6	▲ 11.1	排水改良	
				機 械 力	28.4	24.8	▲ 3.6		
		たまねぎ	151.9	人 力	213.5	206.6	▲ 6.9	排水改良	
				機 械 力	56.1	51.4	▲ 4.7		
		てんさい	101.6	人 力	105.8	100.5	▲ 5.3	排水改良	
				機 械 力	23.4	19.4	▲ 4.0		
		スイートコーン	19.7	人 力	239.0	234.6	▲ 4.4	排水改良	
				機 械 力	73.5	69.8	▲ 3.7		
				人 力					
				機 械 力					

5 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (hr/ha)				備考
				区分	現況	計画	増減	
農業用排水施設	水田	水稻	14.6	人 力	102.8	94.8	▲ 8.0	排水(半湿田)
				機 械 力	35.3	28.4	▲ 6.9	
		小麦	1.6	人 力	23.5	17.6	▲ 5.9	排水改良
				機 械 力	20.4	15.0	▲ 5.4	
		ばれいしょ (食)	1.8	人 力	124.8	102.6	▲ 22.2	排水改良
				機 械 力	32.1	24.8	▲ 7.3	
		たまねぎ	2.7	人 力	229.0	212.5	▲ 16.5	排水改良
				機 械 力	69.4	57.3	▲ 12.1	
		てんさい	1.8	人 力	110.9	100.5	▲ 10.4	排水改良
				機 械 力	27.1	19.4	▲ 7.7	
		スイートコーン	0.4	人 力	61.5	56.3	▲ 5.2	排水改良
				機 械 力	31.5	26.3	▲ 5.2	
	普通畑	小麦	92.6	人 力	20.0	15.3	▲ 4.7	排水改良
				機 械 力	16.9	12.7	▲ 4.2	
		ばれいしょ (食)	104.4	人 力	124.8	102.6	▲ 22.2	排水改良
				機 械 力	32.1	24.8	▲ 7.3	
		たまねぎ	151.9	人 力	229.0	212.5	▲ 16.5	排水改良
				機 械 力	69.4	57.3	▲ 12.1	
		てんさい	101.6	人 力	110.9	100.5	▲ 10.4	排水改良
				機 械 力	27.1	19.4	▲ 7.7	
		スイートコーン	19.7	人 力	61.5	56.3	▲ 5.2	排水改良
				機 械 力	31.5	26.3	▲ 5.2	
				人 力				
				機 械 力				

6 級地別土地利用区分 ~ 該当なし

(第9表-5)

区分 級地名 土地利用区分	農用地造成 (ha)					干拓 (ha)					備考
	一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田										
	輪換耕地										
	畑										
	(普通畑)										
	(牧草地)										
	果樹園										
	(果樹園)										
	(桑畑)										
その他の											
計											

7 土地配分計画～該当なし

(第9表-1-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画(ha)							備考	
		田	輪換耕地	畑			計			
				普通畑	牧草地	果樹園				
増反										
入植										

第3節 用水計画～該当なし

1 計画基準年

2 計画かんがい方式

3 計画用水系統

4 計画用水量

(1)かんがい用水

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)		水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量	損失率	粗用水量	備考
		事業名		普通期	代かき期	面積	一日当たり	平均間断日数	面積	一日当たり	平均間断日数	面積	計画平均単位用水量	面積				
		計	計	計画平均	計画代かき	面積	計画平均	mm	ha	計画平均	mm	ha	mm/日	ha				
計																		

(2)営農飲雑用水

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積(ha)			日当給水量		補給回数	関係戸数	備考	
		事業名			単位給水量					
		計			(l/日)	(l/日)	(回)	(戸)		

5 水源計画

(1)水利用計画

(第10表-2)

項目 区分	消費水量 a (m3)	有効雨量 b (m3)	純用水量 c=a-b (m3)	粗用水量 d=c/(1-a) (m3)	現況利用可能水量			不足量		水源依存量 水源名 (m3)	水源工種 備考
					水源名	取水地点 利用可能量 e (m3)	ほ場利用 可能量 f (m3)	純不足量 g=c-f (m3)	全不足 水量 h=d-e (m3)		
事業名											
計											

(2)用水対策

(ア)貯水池

(第10表-3)

項目 貯水地名	流域面積 (km ²)		かんがい面積 (ha) 事業名		純貯水量 (千m ³)	利用貯水量 (千m ³)	利用回数 (回)	最大貯水量 (m ³ /S)	備考
	直接	間接		計					

(イ)井堰及び自然取水口

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積 (ha)	取水量 (m ³ /S)		備考
			事業名	最大	平均	
			計			
計						

(ウ)揚水機

(第10表-5)

項目 取水施設	水源名	かんがい面積 (ha)	所要水量 (m ³ /S)		揚水機				備考
		事業名	最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /S)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /S)	
		計							

(エ)用水路

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積 (ha)			最大通水量 (m ³ /S)	延長 (m)	構造	備考				
	事業名										
			計								

(オ)水源施設

(3)水温水質

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

93mm (1/10年確率)

2 計画排水方式

自然排水

3 計画排水系統

次項、計画排水系統模式図による

4 計画排水量

(第11表-1)

項目 排水系統名	受益面積 (ha)		流域面積 (km ²)		基準 雨量 (mm)	単位流出量 (m ³ /S/km ²)		基底流出量 (m ³ /S/km ²)		全排水量 (m ³ /S)		単位排水量 (m ³ /S/km ²)		備考	
	事業名					山地	平地	山地	平地	山地	平地	自然排水	機械排水		
	農業用排水施設	計	山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地	自然排水	機械排水		
1号排水	493.8	493.8		6.1	93		5.901				36.00			5.901	
計	493.8	493.8		6.1											

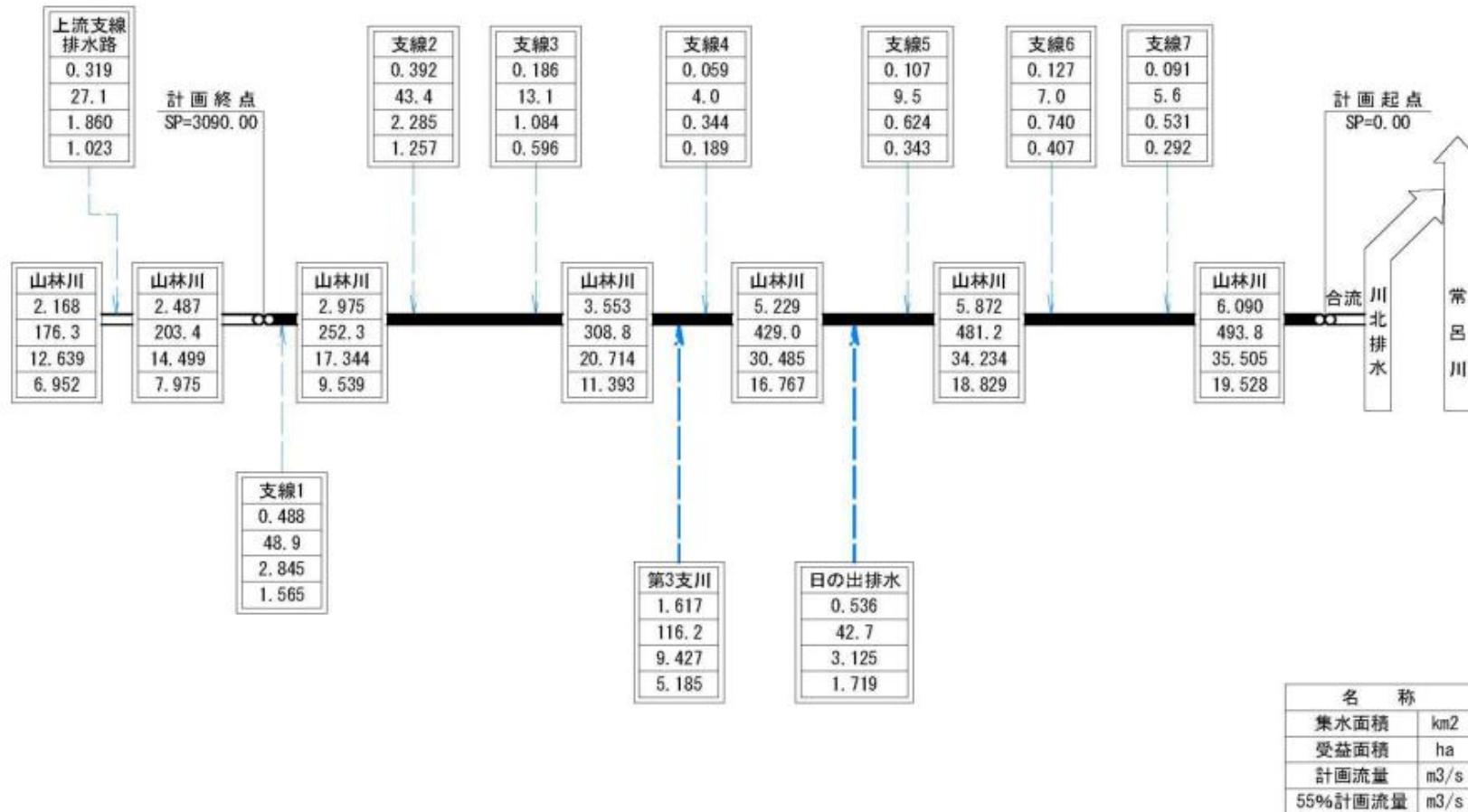
5 排水対策

(1) 排水水門

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画		排水本川			備考	
		事業名			排水量 (m ³ /S)	地区内たん 水深 (m)	名称	計画洪水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m ³ /S)		
				計							
計											

計画排水系統模式図



(2)排水機

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画		排水機			備考
		事業名			排水量 (m ³ /S)	地区内たん 水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /S)	台数 (台)	
				計			(m)	(m ³ /S)	(台)	
計										

(3)排水路

(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)	受益面積 (ha)			計画 排水量 (m ³ /S)	延長 (m)	構造	排水本川			備考			
		事業名						名称	計画洪水量 (m ³ /S)	計画洪水位 (m)				
		農業用排水施設		計										
1号排水	6.1	493.8		493.8	36.00	3,090	コンクリートブリューム 3000×1700 3000×1500 3000×1400 2200×1200 2000×1000	川北排水路						
計	6.1	493.8		493.8		3,090								

(4)その他

6 滞水検討

第5節 道路計画 ～ 該当なし

1 道路及び索道

(1)道路

(第12表-1)

路線名	項目	幅 (有効) × 延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考

(2)索道

(第12表-2)

路線名	項目 能 力 (t/hr)	延 長 (m)	接 続 道 路 名	備 考

2 路線配置図

第6節 農用地造成計画 ~ 該当なし

1 農用地造成計画

(1) 農用地造成計画

(第13表-1)

土地利用区分	項目 主 要 作 物	自 然 傾 斜	耕 地 の 形 態	標 準 区 画 の 形 状	備 考

(2)末端道水路配置図

2 土壤改良

(第13表-2)

区分	項目 面 積 (ha)	土壌統(区)名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸吸收 係 数 (mg/100g)	ha 当たり所要量			備 考
			H2O	KCl			石 灰	りん酸質資材 (t)	有機質資材 (t)	

第7節 洪水調節計画 ~ 該当なし

1 計画基準雨量

2 計画洪水量及び調整量

(第14表-1)

地点	流域面積	洪水到達時間	計画洪水量	安全洪水量	必要調節量	ピーク時調節量	調節後最大水量	調節前後の最大流量の差	備考
	(km ²)	(hr)	(m ³ /S)						

3 貯水池

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積 (km ²)		計画洪水量 (m ³ /S)	貯水量 (千 m ³)			計画調節流量 (m ³ /S)	可能調節流量 (m ³ /S)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

4 洪水調節検討

(1) 河川改修計画との関係

(2) 洪水調節が下流に及ぼす影響

(3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5 管理計画

(1) 管理機構

(2) ダム管理操作上の各種基準

(3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画 ~ 該当なし

(第15表)

項目 名称	延長	計画高潮(水)位	風向及び対岸距離	風速	気圧	備考
	(m)	(T.P.m)	(km)	(m/S)	(mb)	

第9節 農用地整備計画～該当なし

1 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
計					

(2) 表土扱い

(第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m ³)	備考

(3) 末端道水路配置図

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第16表-3-1)

区分	項目	面積 (ha)		土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 (リッ/S/ha)	計画後の 地下水位	集水渠出口 以下の排水 方法	備考						
		事業名													
		計	計												
	計														

(2) 心土破碎

(第16表-3-2)

区分	項目	面積 (ha)		土壌統(区)名	土壤硬度	備考			
		事業名							
		計	計						
	計								

3 客土

(1)客土

(第16表-4-1)

区分	項目	面 積 (ha)			土壤統(区)名	減 水 深 (mm/day)		作 土 の 厚 さ (cm)		10a 当り 客土量 (m3)	土 壤 の 性 質		備 考	
		事 業 名				現 況 平 均	計 画 平 均	現 況 平 均	計 画 平 均		受 益 地 (%)	採 土 地 (客土材料)(%)		
				計										
	計													

(2)混層耕

(第16表-4-2)

区分	項目	面 積 (ha)			土壤統(区)名	改良目的	土 性		層 厚 (cm)		作 土 深 (cm)		備 考		
		事 業 名					表 層	対象土層	表 層	対象土層	現 況	計 画			
				計											
	混 層 耕														
	計														

4 除礫

(第16表-4-3)

区分	項目	面 積 (ha)			土壤統(区)名	除 矫 対象深	計 画 深	礫 含 量 (%)		備 考					
		事 業 名						現 況	計 画						
		除 矫		計											
	計														

5 農地保全

(1) 防災林

(第16表-5-1)

区分	項目	最 大 風 速 (m/S)	幅 (m)	間 隔 (m)	備 考

(2) 排水工

(第16表-5-2)

名称	項目	基 準 雨 量 (mm/日)	土 性	流 出 率	排 水 量		備 考
					單 位 排 水 量 (m ³ /S/ha)	全 排 水 量 (m ³ /S)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

(第16表-5-3)

区分	項目	位 置	支 配 面 積 (ha)	機 能	備 考

(4) 鳥獸侵入防止施設

(第16表-5-4)

区分	項目	對 象 鳥 獸	被 害 作 物	備 考

6 土壤改良

(第16表-6)

区分	項目	面 積 (ha)					土壤統(区)名	pH		置換酸度 (Y ₁)	りん酸 吸収係数 (mg/100g)	ha 当り 所要量			備 考	
		事 業 名						H ₂ O	KCL			石 灰 (t)	りん酸質 資材 (t)	有機質 資材 (t)		
					計											
	計															

第10節 老朽ため池改修計画 ～該当なし

1 洪水吐改修計画

(1)計画基準雨量

(2)計画洪水量

2 堤体補強計画

3 取水施設改修計画

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設 ~ 該当なし

1 貯水池

(第17表-1)

名 称				位 置						備 考	
堤 体	型 式	流 域 面 積 (km ²)		堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (千m ³)	基 础 地 盘 地 質	貯 水 量 (千m ³)			
		直 接	間 接					総 貯 水 量	有 効 貯 水 量		
洪 水 吐	型 式	洪 水 量 (m ³ /S)		取 水 施 設	型 式	取 水 量 (m ³ /S)		放 流 施 設	形 式	放 流 量 (m ³ /S)	

2 頭首工

(第17表-2)

名 称				位 置						備 考	
型 式	堤 高 (m)	堤 高 (m)			取 水 位 (m)	取 水 量 (m ³ /S)	付 帶 施 設				
		固 定 部	可 動 部	計							

3 揚水機

(第17表-3)

名称	位 置	揚水量 (m ³ /S)	揚 程 (m)		揚 水 機		動 力 機		備 考
			全 揚 程	実 揚 程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	

4 用水路

(第17表-4)

項目 水路名	かんがい排水 (ha)		通水量 (m ³ /S)	延長 (km)			構造	勾配	主要構造物	備考	
	事業名			開きよ	トンネル	計					
				その他							
計											

5 その他かんがい施設

第2節 排水施設

1 排水水門

(第18表-1)

項目 名称	位 置	型 式	構 造	内 水 位 (m)	外 水 位 (m)	排 水 量 (m ³ /S)	備 考
	計						

2 排水機

(第18表-2)

項目 名称	位 置	揚水量 (m ³ /S)	揚 程 (m)		排 水 機		動 力 機		備 考
			実揚程	全揚程	型 式	口 径 (mm)	台 数 (台)	型 式	
計									

3 排水路

(第18表-3)

項目 水路名	面 積 (ha)		排水量 (m ³ /S)	延 長 (km)			構 造	勾 配	主要構造物	備 考					
	事 業 名			開きよ	トンネル	計									
	農業用用排水施設	計		その他											
	493.8	493.8	36.00	3.09		3.09	コンクリートフリューム	1/130～1/340	函渠工 12箇所 落差工 16箇所						
計	493.8	493.8			3.09	3.09									

4 その他排水施設

第3節 道路及び索道 ～該当なし

1 道路

(1)道路の総括表

(第19表-1)

項目 区分	路 線 名	幅(有効)(m)×延長(m)	構 造	付 帯 構 造 物		最 急 こ う 配 (%)	同 左 の 延 長 (m)	最 小 曲 線 半 径 (m)	備 考
				名 称	構 造				

(2)道路主要構造物

(第18表-2)

項目 路線名	名 称	規 模 構 造	延 長 (m)	箇 所 数 (箇所)	備 考

2 索道

(第19表-3)

項目 名称	延 長 (m)	高 低 差 (m)	能 力 (t/hr)	原 動 機		備 考
				形 式	動 力 ()	

第4節 農用地造成～該当なし

1 農用地造成工

(1) 拔根

(第20表-1)

区分	項目 樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

(2) 除礫

(第20表-2)

区分	項目 対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除れき量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

(3) 開墾作業

(第20表-3)

区分	項目 地目	面積 (ha)	工法	備考
	造成工法			
計				

(4) 地目変換

(第20表-4)

区分	項目	面積 (ha)	工法	備考
計				

(5) 末端用水路等

(第20表-5)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

(6) 末端排水路等

(第20表-6)

項目 区分	数 量	規 模	構 造	備 考
計				

2 土壤改良

(第20表-7)

項目 区分	面 積 (ha)	石 灰 量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備 考

第5節 洪水調節施設 ～ 該当なし

1 貯水池

2 頭首工及び導水路

(1)頭首工

(第21表-2)

名 称			位 置			計画洪水位 (m)		付 帯 施 設	備 考
			堤 長 (m)						
型 式	集 水 面 積 (km ²)	堤 高 (m)	固 定 部	可 動 部	計				

(2)導水路

(第21表-3)

項目 水路名	通 水 量 (m ³ /S)	延 長 (m)			構 造	勾 配	備 考
		ト ン ネ ル	そ の 他	計			

第6節 干拓施設 ~ 該当なし

1 堤防

(第22表-1)

項目 名称	型 式	構 造					原 地 盤 標 高 (m)	備 考
		延 長 (m)	堤 顶 標 高 (m)	盛 土 幅 (m)	盛 土 標 高 及 び 補 装	上 流 斜 面		

2 潮止め

(第22表-2)

項目 名称	工 法	幅 員 (m)	敷 高 標 高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最 大 流 速 (m3/S)	床 固 め 構 造	備	考

3 付属施設

4 埋立

(第22表-3)

項目 区分	面 積 (ha)	埋 立 標 高 (m)	埋 立 土 量 (m3)	施 工 方 法	備	考

第7節 農用地整備施設～該当なし

1 区画整理

(1) 区画整理

(第23表-1)

項目	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標 準 区 画	土 量 (m3)	面 積 (ha)	土 量 (m3)	
計						

(2) 末端用水路等

(第23表-2)

区分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考	
計						

(3) 末端排水路等～該当なし

(第23表-3)

区分	項 目	数 量	規 模	構 造	備 考	
計						

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

(第23表-4-1)

区分 項目	面 積 (ha)			集 水 渠				吸 水 渠					集水渠出口以下の排水施設			備 考	
	事 業 名			勾配	管 種	管 径 (mm)	延 長 (m/ha)	勾配	管 種	管 径 (mm)	深 さ (m)	間 隔 (m)	延 長 (m/ha)	名 称	構 造	数 量 (m/ha)	
			計														
計																	

(2) 心土破碎

(第23表-4-2)

区分 項目	面 積 (ha)			改 良 深 (m)	破 碎 間 隔 (m)	工 法	備 考					
	事 業 名											
			計									
計												

3 客土

(1)客土

(第23表-5-1)

区分	項目			面 積 (ha)	客 入 土 量 (m ³)	土 取 場 土 量 (m ³)	運 搬 距 離 (km)	運 搬 方 法	備 考					
	事 業 名													
			計											

(2)混層耕

(第23表-5-2)

区分	項目			面 積 (ha)	土 层 の 厚 さ (cm)		耕 深 (cm)	工 法	備 考			
	事 業 名				表 層	対 象 土 層						
			計									
混 層 耕												

4 除礫

(第23表-6)

区分	項目			面 積 (ha)	対 策 土 層 の 厚 さ (cm)	ha 当り標準除礫量 (m ³ /ha)	工 法	備 考				
	事 業 名											
			計									
計												

5 農地保全

(1) 防風林

(第23表-7)

区分	項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考

(2) 排水路

(第23表-8)

区分	項目	延長 (m)	流量 (m ³ /S)	構造	備考

(3) 侵食防止工

(第23表-9)

区分	項目	構造	数量	備考

(4) 鳥獣侵入防止施設

(第23表-10)

区分	項目	構造	数量	備考

6 土壤改良

(第23表-11)

区分	項目	面 積 (ha)					石 灰 量 (t/ha)	りん酸質資材量 (t/ha)	有機質資材量 (t/ha)	備 考				
		事 業 名												
						計								
	計													

第8節 老朽ため池改修施設 ~ 該当なし

1 貯水池

(第24表)

名 称	位 置					備 考		
堤 体	形 式	流 域 (km ²)	堤 高 (m)	堤 長 (m)	堤 体 積 (m ³)	堤 長 幅 (m)	貯 水 量 (±m ³)	
洪 水 吐	形 式	洪 水 量 (m ³ /S)	規 模 (m)	備 考	取 水 施 設	形 式	取 水 量 (m ³ /S)	備 考

2 堤体補強施設

(1)のり面保護施設

(2)漏水防止工

第6章 附帯工事計画 ～ 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定期

着手 平成 27 年度

完了予定 令和 8 年度

第8章 環境との調和への配慮

【地域の農業農村整備事業における環境への対応方策】

訓子府町では、農業生産活動に伴う環境に対する負荷を軽減し、農業・農村の多面的機能による環境保全と住みよい環境づくりに取り組んでいる。

農村景観や自然環境に配慮した取り組みとして、付加価値の高い農産物を生産するための「緑肥用ヒマワリ・キカラシ栽培普及」による景観整備や農村住宅周辺での農業・農村のPR活動のための「花壇づくり」「オリジナルアグリプレート設置」などを積極的に実施している。

【事業計画の策定に当たって配慮した事項】

地区内の排水が流出する常呂川水系、オホーツク海への環境配慮を重点とし、工事にあたっては土砂、濁水の流出を防止するため、次のこと配慮する。

【農業用排水施設】

- ・下流域への土砂流出防止を考慮した沈砂槽設置の検討を行う。
- ・工事により生じる切土法面については、土砂流出並びに周辺環境への配慮のため必要に応じて植生を行う。
- ・ほ場に出入りするダンプトラックに付着して一般道に拡散する土砂の清掃を行う。
- ・周辺環境に配慮し、機械施工の際は騒音、振動の発生を極力抑えるよう努める。

【工事全体】

- ・降雨時の施工は極力避け、必要に応じてシートで保護する。

第9章 換地計画の概要～該当なし

第1節 換地計画を作成するまでの基本的な考え方

第2節 換地区の設定

1 換地区的名称、所在、面積

(第25表-1)

換 地 区 名	換 地 区 の 所 在 地	面 積 (ha)

2 換地区を設定する理由

第3節 換地区樹立の基本方針

1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換 地 区 名	地 積 の 基 準

2 用途別予定面積

(単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者) 換地区域 前後	非農用地区域外に換地する土地										非農用地区域に換地する土地						一般 国有 地 合 計		
	田	畑	山林 ・ 原 野	そ の 他	通常事業施工地域 に含める土地(令第 1条の9()書き)			本事業によつて 生ずる土地改良 施設用地	計	創設 農用地	合 計	特 定 用 途 用 地			異 種 目 換 地	創設非農用地			
					土 地 改 良 施 設	そ の 他	小 計					宅 地	そ の 他	計		農業經 営合理 化施設 用地	生活上 ・經営 上必要 な施設 用地	宅 地 等	
従前の土地																			
換地																			
従前の土地																			
換地																			
合計	従前の土地																		
	換地																		

3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

区分 換地区名	地帯別、グループ別 団地の設定	個 人 别 換 地 の 方 法				区画 畦 畦 の 取 扱 い
		位 置 の 選 択 方 法	1 戸 当 た り 目 標 团 地 数			

4 非農用地換地の手法

(第25表-5)

換地区名	区分	用 途	非農用地区域の位置の概略	面 積 (m ²)	換 地 の 手 法	換地取得予定者	そ の 他

第4節 土地の評価及び清算の方法

1 評価の方法

2 清算の方法

第5節 換地計画樹立の年度計画

(第25表-6)

換地区名	区分	一時利用地の指定 予定年度	換地計画の決定 予定年度	換地処分 予定年度	備 考

第6節 換地処分の時期に関する特則

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名 内訳	農業用用排水施設 事　業 (百万円)				計	備　考
主　要　工　事　費	4,353				4,353	令和6年度単価
附　帶　工　事　費						
計	4,353				4,353	
関　連 事　業　費 (参考)	国　　営					
	道　　営					
	団　体　営					
	非　補　助					
計						

第11章 効用

(第27表)

事業名	区分	項目	年総効果(便益)額	現況年総農業所得額	年 増 加 農 業 所 得 額	備 考
			(千円)	(千円)	(千円)	
農業用排水施設	食料の安全供給の確保に関する効果		280,794		252,258	252,258
	農業の持続的発展に関する効果					
	農村の振興に関する効果					
	多面的機能の發揮に関する効果					
	その他の		27,139			
	計		307,933	523,251	252,258	令和6年度単価

〈参考〉 総便益額(現在価値化) : 6,684,920 千円

総費用(現在価値化) : 5,689,458 千円

総費用総便益比 : 1.17
総所得償還率 : - %

総便益額(現在価値化) : 6,684,920 千円

総費用(現在価値化) : 5,689,458 千円

又は
総費用総便益比 : 1.17
増加所得償還率 : - %

第12章 関連する事業～該当なし

(第28表)

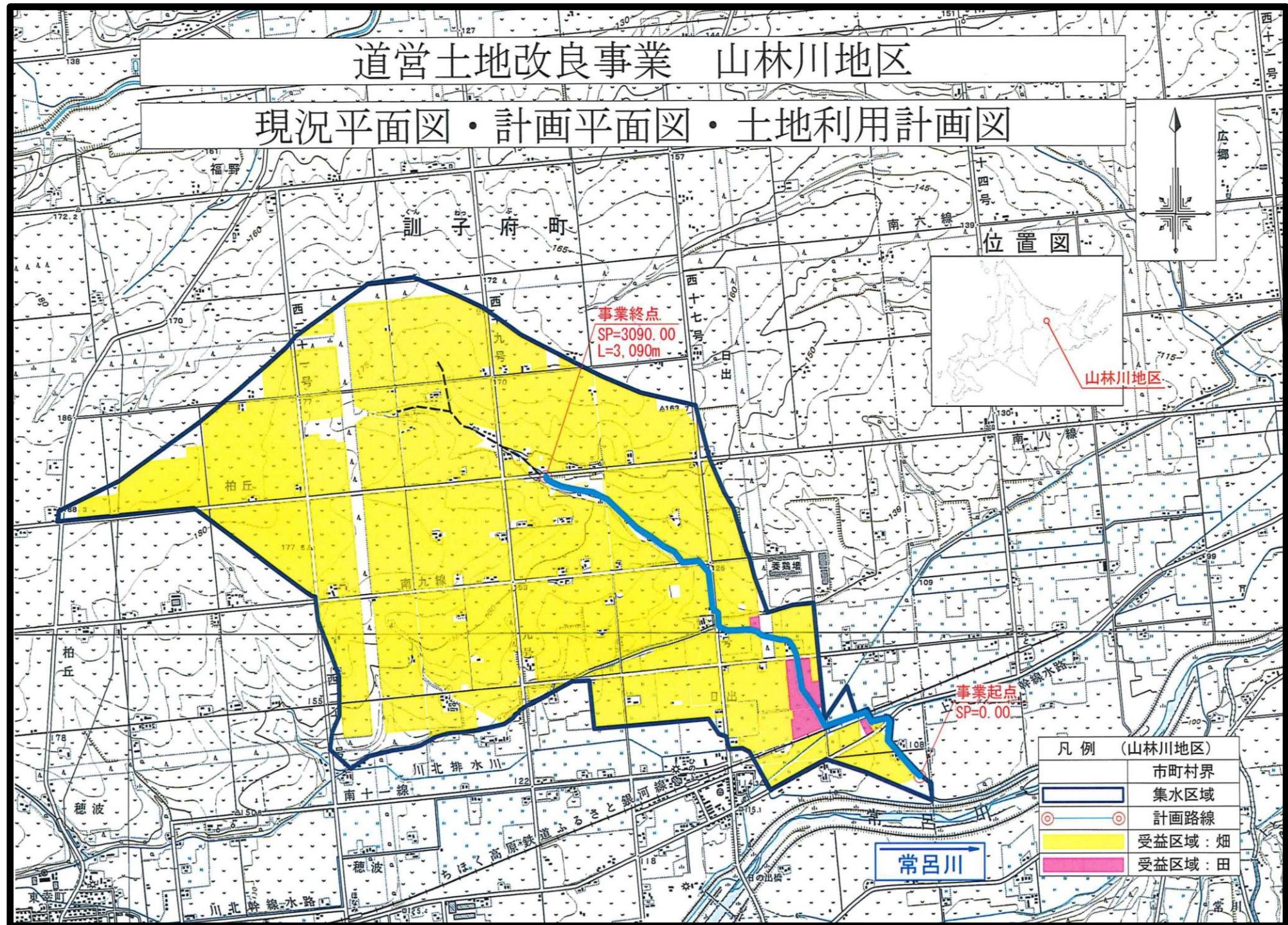
区分	事業名	事業主体	受益面積(ha)	事業内容

第13章 現況・計画図面

- 1 現況平面図
- 2 計画平面図及び土地利用計画図
- 3 主要構造図

道営土地改良事業 山林川地区

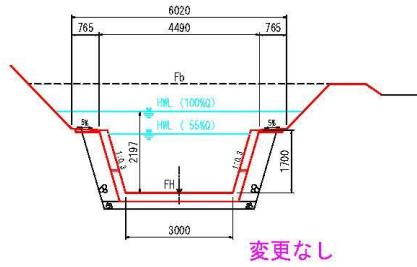
現況平面図・計画平面図・土地利用計画図



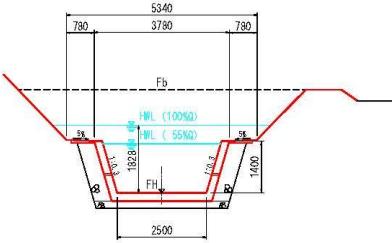
主要構造図

変更前

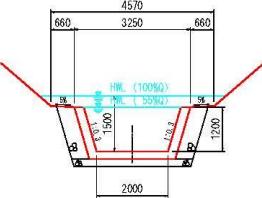
① SP0.00～SP605
V-3.00×1.70



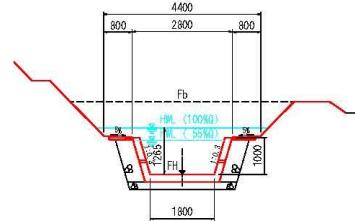
③ SP1160～SP1670
V-2.50×1.40



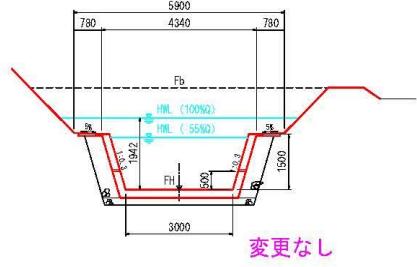
④ SP1670～SP2715
V-2.00×1.20



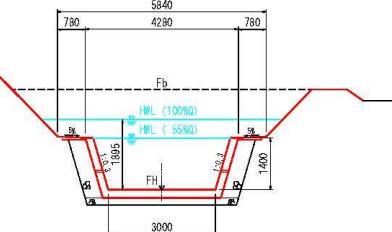
⑤ SP2715～SP3090
V-1.80×1.00



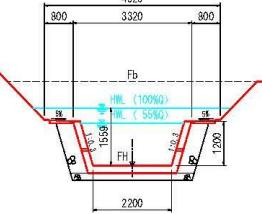
② SP605～SP1160
V-3.00×1.50



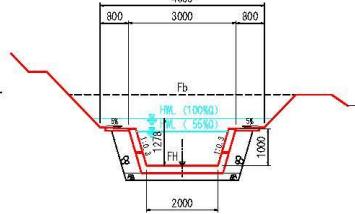
③ SP1160～SP1670
V-3.00×1.40



④ SP1670～SP2715
V-2.20×1.20



⑤ SP2715～SP3090
V-2.00×1.00



変更後